



お知らせ

# 9月号から2ページ目のレイアウトが変更になります。

今まで2ページ目は町からのお知らせなどを掲載していましたが、9月号からは以下のとおり項目をリニューアルします。

1. もくじ
2. 表紙を飾った写真の説明
3. 町の人口、世帯数の増減
4. 公共施設の電話番号
5. 幌延町ウェブサイトに入ることができるQRコード



# 脳ドック (MRI検診) 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検診機関の判断に基づき、10月12日(月)～14日(水)に予定していた脳ドックを中止いたします。今年度の検査が無料となる方(今年度40歳)につきましては、来年度ご案内する予定です。ご理解ご了承ください。



お問い合わせ先：保健福祉課 保健グループ  
電話・告知端末機 5-1790

晴天を曳きて初蝶舞いこみぬ  
ひらひらと初蝶あらわれ小言止む  
初蝶の黄羽根が黄球にきて  
久々にまぶしき陽射し蝶の舞う  
初蝶の飛んで麦藁帽子かな  
初蝶の不意に飛び立つ北の端  
遠き日に飛んでゆきたし初蝶と

## 六月定例俳句会作品

- 横山 貞雄
- 熊谷千恵子
- 小玉 利治
- 田中 順子
- 富樫 堅一
- 田中 徹男
- 富樫とも子

幌延ほおずき俳句会

## ほろのべの裏窓

最近では気温も高くなり、すっかり夏らしくなってきましたね。マスクを着けるととても暑いですが、まだまだコロナの脅威は去っていないのでマスクを着用して外出することを心がけるとよさそうですね。

さて、今月の裏窓は、7月15日に問寒別小中学校で行われた「子ども一〇〇番の家・防犯ステーション」の説明会で感じたことを書いていこうと思います。

今回は新1年生に向けた説明会で、山口駐在所長が撮影したビデオを見ながら対象の家はどこなのかを勉強する時間だったのですが、家の映像を流したときにすぐに誰の家なのか分からないことに感心してしまいました。子どもたちは普段から周りをよく見ているんですね。

今月は裏窓のスペースが小さいのでこの辺で終わりにします。

以上8月号の裏窓でした。



● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●  
住民生活課生活グループ 電話：5-1112 告知端末機：5-8812  
E-mail: seikatsu@towm.horonobe.lg.jp

# サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億合わせて)

# サマージャンボミニ1千万円

(1等1千万円)



この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

発売期間 8/14 (金) まで  
公益財団法人北海道市町村振興協会



|     |       |      |
|-----|-------|------|
| 男   | 1,171 | (-5) |
| 女   | 1,101 | (±0) |
| 計   | 2,272 | (-5) |
| 世帯数 | 1,247 | (±0) |

(令和2年6月末日現在)  
※( )内は前月比

令和2年8月 発行/天塩郡幌延町  
企画・編集/住民生活課生活グループ  
幌延町ホームページアドレス/ http://www.towm.horonobe.hokkaido.jp  
印刷/株式会社須田製版